

フォーラム

認知症カフェももっともっとIV

2019. 3. 15.(金) 10:30~15:45
横浜情報文化センターホール 6階 (受付 10:00~)



わたしのための居場所づくり

どこかに居場所を、そして活躍できる役割を探しているのは、認知症のかただけではありません。「わたし」が必要とする場合は、誰かの必要性和呼応するはず。その人その人に必要な場を仲間と支え合い、自分自身で創っていく。「わたしのための」居場所づくりを考えてみませんか。

プログラム

実践報告 10:30~12:00

趣味を生かして

「地域のなかで役割をもつこと」 (東京都世田谷区)

小塚 秀忠 さん (世田谷地域共生のいえ
岡さんのいえTOMO 見守り隊員)

地域の拠点

「大倉山ミエルから広がる地域のつながり」 (横浜市港北区)

鈴木 智香子さん (NPO法人街カフェ大倉山ミエル 代表)

家族とケアプラザの協働

「桂台カフェ・NFの会と地域ケアプラザの取組み」 (横浜市栄区)

渡辺 久江さん (桂台カフェ 代表)
桂台地域ケアプラザ 職員

お昼休憩 12:00~13:00

グループワーク 13:00~15:00

「旅のことは研究会in横浜」

岡田 誠 さん (認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ
共同代表理事)

振り返りワーク 及び 市民セクターよこはま事業に関するご案内 15:00~15:45



主催:認定NPO法人市民セクターよこはま

後援:横浜市健康福祉局

広報協力:横浜市市民活動支援センター



● 日時：2019年3月15日（金）
10:30～15:45（受付10:00～）

● 会場：横浜情報文化センター 6階ホール
（横浜市中区日本大通11番地）

● 対象：地域で認知症カフェ・居場所を作りたいと考えている方、ご家族、認知症のご本人
（地域活動を行っている方、NPO、行政、専門職、企業 等）

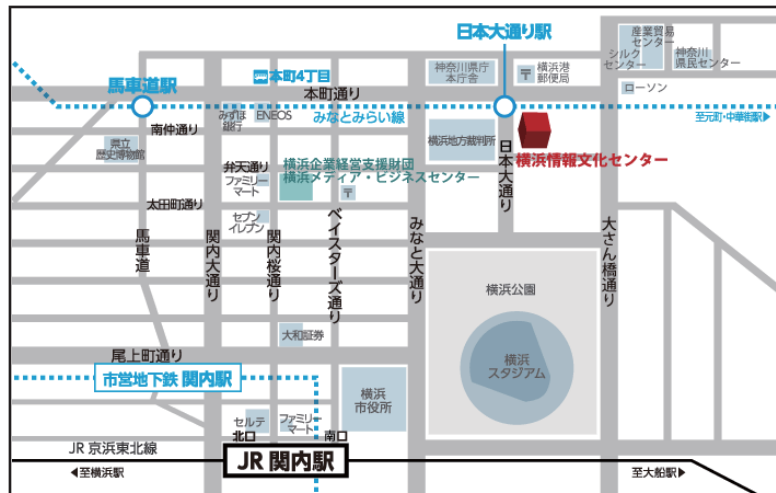
● 定員：85名（事前申込制・先着順）

● 参加費：1000円（当日、会場でのお支払い）

● プログラム

- 10:30 開会
- 10:40 実践報告
- 12:00 休憩（1時間）
- 13:00 グループワーク 旅のことはカード
- 15:00 振り返りワーク 及び 市民セクターよこはま事業に関するご案内
- 15:45 終了

アクセス
 ■みなとみらい線日本大通り駅 直結
 ■JR関内駅南口から徒歩10分 ■市営地下鉄関内駅1番出口から徒歩10分



当日購入できます（制作・販売）株式会社クリエイティブシフト

『旅のことはカード 認知症とともによりよく生きるためのヒント』

40枚の「旅のことは」カードには、認知症とともによりよく生きるための前向きで実践的な工夫が書かれています。午後のグループワークではカードを使い対話をすすめることで、具体的な使い方を体験します。

イベント当日の**ボランティアの方を10名募集**します！

準備のため9:00頃の集合を予定しています。

（内容：資料組み・受付・会場案内・ホール内補佐 等）

※プログラムはすべてご参加いただけます。なお参加費は無料とさせていただきます。

「誰もが自分らしく暮らせるまちづくり」

市民セクターよこはまは、横浜市内のさまざまな地域で自ら福祉などの活動を実践している人々・団体のネットワークとして1999年に生まれました。市民一人ひとりが主人公として、幸せと豊さを実感できる社会の実現を目指して、次の事業を行っています。

【主な事業】

- ・まちかどケア（認知症ケア）協働事務局
- ・協働の地域づくり大学校（区との協働事業）
- ・福祉サービス第三者評価事業
- ・横浜市市民活動支援センター管理運営
- ・にしく市民活動支援センター管理運営 ほか

2019年3月15日（金）認知症カフェもっともっとⅣ 申込み方法

FAXの方は下記欄をご記入の上、メールの方は氏名・所属・電話番号を本文に記載のうえ、お送りください。QRコードから申し込みいただくことも可能です。※お申込みで受付を完了とさせていただきます。

FAX : 045 - 222 - 6502 E-mail : yamadam@shimin-sector.jp

認定 NPO 法人市民セクターよこはま事務局 宛て

氏名： 当日ボランティア可能（ ）

所属： （ ）市 区

【連絡先】 電話番号： FAX：

Eメール：

申込みフォームQR



● 別室にて認知症ご本人のかた、ご家族、どなたでもお過ごしいただけます。お話の相手、横になれるスペースなど、必要なサポートについてお知らせ下さい。